

ユニシス研究会 全国フォーラム 2007

開催日：10月26日(金)・27日(土)
主会場：名古屋観光ホテル

名古屋

U&U
Users & Unisys

プログラム【10月26日(金)】 受付開始 13:00

14:00
▼
14:20

ご挨拶

ユニシス研究会会長 株式会社ニチレイ 代表取締役会長 浦野 光人 氏
日本ユニシス株式会社 代表取締役社長 靱井 勝人

14:20
▼
15:50

記念講演

地方から日本が変わる

～不可能を可能に～

早稲田大学大学院 公共経営研究科教授 北川 正恭 氏(もと三重県知事)

15:50 ▶ 16:10 休憩

16:10
▼
17:10

特別講演-1

モノづくり中部／トヨタグループの原点と変遷

トヨタテクミュージアム/産業技術記念館 館長 島田 紀彦 氏

特別講演-2

いきいきのびのび名古屋文化

南山大学 人文学部日本文化学科教授 安田 文吉 氏

特別講演-3

社員の働きがい向上とワークライフバランス

株式会社ワーク・ライフバランス 代表取締役社長 小室 淑恵 氏

17:10 ▶ 17:20 休憩

17:20
▼
18:50

情報交換会

会員同士での情報交換および懇親
次年度全国フォーラムのご案内

※都合により講師、内容などが変更となる場合がありますので予めご了解願います。
※会場の都合により、ご希望のセッションにご参加できない場合がありますので予めご了解願います。

記念講演 14:20~15:50

地方から日本が変わる

～不可能を可能に～

講師 早稲田大学大学院 公共経営研究科 教授 北川 正恭 氏



- マニフェスト運動の変化
 - I 地方からスタート
 - II 法律改正
 - III 選挙の標準装備
- 選挙事務時間短縮運動
～コンマ1秒の節約～
- 選挙ポスター掲示板見直し運動
- 風は来るのではなく、起こすもの
- 気づき、共鳴、誘発、相互作用、爆発

●プロフィール

1944年生まれ。1967年早稲田大学第一商学部卒業。1972年三重県議会議員当選(3期連続)、1983年衆議院議員当選(4期連続)。任期中、文部政務次官を務める。1995年、三重県知事当選(2期連続)。「生活者起点」を掲げ、ゼロベースで事業を評価し、改革を進める「事業評価システム」や情報公開を積極的に進め、地方分権の旗手として活動。達成目標、手段、財源を住民に約束する「マニフェスト」を提言。2期務め、2003年4月に退任。現在、早稲田大学大学院公共経営研究科教授、「新しい日本をつくる国民会議」(21世紀臨調)代表。2005年2月、ローカル・マニフェスト推進ネットワークを立ち上げ代表に就任。著書として「生活者起点の行政改革」「マニフェスト革命」(ぎょうせい出版)のほか、専門雑誌などにも連載。

特別講演-2 16:10~17:10

いきいきのびのび名古屋文化

南山大学 人文学部日本文化学科 教授 安田 文吉 氏



最近「尾張名古屋文化」に関わる出版、放送、新聞記事が多く見受けられますが、ここでは、名古屋生まれの、信長・秀吉、名古屋に経済拠点を作った家康の活動をはじめとして、名古屋の土地柄に基づいた名古屋人気質、種々の名古屋文化について、名古屋生まれ名古屋育ちの私なりの「尾張名古屋文化論」をお話いたします。

●プロフィール

1945年、熱田区旗屋町に生れる。幼少の頃より、常磐津節、日本舞踊を習う。名古屋大学文学部に歌舞伎・浄瑠璃を研究。同大学院文学研究科を経て1977年、南山大学文学部(国語学国文学科)専任講師となる。助教授を経て、現在(平成12年4月より南山大学人文学部日本文化学科と改称・改組)に在る。1996年、名古屋大学大学院文学研究科より文学博士(論文博士)を授与される。主な著書に「常磐津節の基礎的研究」「ゆめのあと」諸本考(「ゆめのあと」は名古屋中興の祖、尾張藩第7代藩主徳川宗春の事蹟を記した書)「幕末・明治 名古屋常磐津史」「歌舞伎のたのしみ」「歌舞伎入門」がある。小学生の頃から好奇心が旺盛で、油絵・フルート・書道を習い、現在も南山大学管弦楽団・吹奏楽団・歌舞伎倶楽部・落語研究会・アメリカ民謡研究会の部長(顧問)をつとめる。1987年より2年間、NHKの「北陸東海 文さんの味な旅」のリポーターとしてレギュラー出演するなどTVでも活躍。

特別講演-1

特別講演-2

特別講演-3

は、いずれかの講演を選択

特別講演-1 16:10~17:10

モノづくり中部／トヨタグループの原点と変遷

トヨタテクノミュージアム 産業技術記念館 館長 島田 紀彦 氏



中部地域では、森林、川、土などの豊富な自然の恵みと、それらの資源を使った、陶磁器、からくりなどに代表される様々な技術が育って行きました。これらが中部のモノづくりの原点となり、その後、多種多様な変革を遂げて現在に至り、今や中部は日本のモノづくりの中核ともいわれています。この中部のモノづくりについて、ご紹介をします。併せて、豊田佐吉、豊田喜一郎から現在のトヨタ自動車をはじめとするトヨタグループ各社に脈々と伝わる「モノづくり」、「研究と創造」の精神に触れ、トヨタグループの原点ならびにその変遷について、ご紹介をいたします。

●プロフィール

千葉県市川市生まれ。昭和51年、慶應義塾大学法学部法律学科を卒業。同年4月、トヨタ自動車工業株式会社(現トヨタ自動車株式会社)入社。以降、東京支社調査広報部、法規部に所属。昭和59年より米国の弁護士事務所(ワシントンDC)で法規研修。昭和61年にケンタッキー州へ移り、トヨタの初の米国単独進出工場、トヨタ・モーター・マニュファクチャリング・USA(現TMMK)の立ち上げに参画。同社法規部勤務の後、平成4年に米国駐在を終えて帰国。同年9月より秘書部にて、社長専属秘書として勤務。平成12年よりアジア部にて、アジア地域の営業企画を担当。平成16年1月より現職。社会貢献推進部博物館室長を兼務。

特別講演-3 16:10~17:10

社員の働きがい向上とワークライフバランス

株式会社ワーク・ライフバランス 代表取締役社長 小室 淑恵 氏



ワークライフバランスを、CSRや単に福利厚生の一環として捉えていませんか?ワークライフバランスを取り入れることは、社員のためだけではなく、会社に多大な利益をもたらすことにつながります。「経営には、どのようなメリットがあるのか?」「社内で進めていくには、何が必要?」「そもそも社員は本当にワークライフバランスを求めているのか?」そんな疑問をクリアーにし、企業として勝ち残っていくためのヒントを紹介します。「経営戦略として今後、ワークライフバランスが必要となる」ことがわかります。

●プロフィール

1975年生まれ。日本女子大学卒業後、資生堂入社。入社2年目に同社のビジネスモデルコンテストで優勝。女性が働きやすい社会を実現するために、インターネットを利用した育児休業者の職場復帰支援サービス新規事業を立ち上げる。日経WOMAN・オブ・ザ・イヤー2004受賞。2005年に資生堂を退社後、2006年4月に出産、7月に株式会社ワーク・ライフバランスを設立。女性の育児休業者に限らず、男性の育児休業者、介護休業者、うつ病などでの休業者が職場にスムーズに復帰することができるようにサポートする仕組み「armo(アルモ)」を開発。「armo(アルモ)」は2006年11月に第3回「日本ブロードバンドビジネス大賞」を受賞。内閣府の男女共同参画会議「仕事と生活の調和(ワークライフバランス)に関する専門調査会」委員や内閣府「新しいライフスタイルの創出と地域再生に関する調査研究」研究委員会委員を務める。著書「新しい人事戦略 ワークライフバランスー考え方と導入法ー」(日本能率協会マネジメントセンター)

10月27日(土) 全国フォーラム・地域見学会

プログラムA～Eのいずれか一つを選択ください

・募集定員:40名・最小催行人数:20名 *ただし「親睦ゴルフ」の募集定員は100名。

A

名古屋市内
コース
9,800円

歴史とモノづくりの原点を巡る

尾張名古屋の歴史とモノづくりの原点を訪ね、最新技術に触れるコースで、以下の美術館・施設を巡ります。

徳川美術館……徳川家康愛用の品々をはじめ、尾張徳川家に伝わる大名道具など、約1万数千点の古美術に触れることができます。源氏物語絵巻など国宝9件、重文56件を保管。

トヨタテクニウム/産業技術記念館……トヨタグループの創始者・豊田佐吉による明治時代に作られた自動織機開発のための実験工場の建物を利用した、繊維機械と自動車産業の歴史を紹介する記念館。豊田佐吉が発明した織機をはじめ、紡ぐ・織る機械の

技術と歴史を知ることのできる繊維機械館、自動車技術と生産技術を紹介する自動車館があり、中部のモノづくりの心に出会えます。

ノリタケの森……「ノリタケの森」は(株)ノリタケカンパニーリミテドの創業100周年記念行事として2001年に近代陶業発祥の地であるノリタケ本社敷地内に陶磁器に関する複合施設としてオープン。48,000m²という広大な敷地には、文化と出会う【カルチャーゾーン】、暮らしを楽しむ【コマースゾーン】、歴史を感じる【ヒストリカルゾーン】という3つゾーンを配し、豊かな緑が全体を包み、ノリタケの技術、伝統、芸術に触れることができます。アウトレットショップなども併設されています。

予定コース **ホテル** ▶ **徳川美術館** ▶ **熱田神宮** ▶ **昼食** ▶ **トヨタテクニウム/産業技術記念館** ▶ **ノリタケの森** ▶ **名古屋駅到着**
9:00 15:30ごろ

B

伊勢神宮
コース
9,800円

日本人のこころのふるさとを訪ねて

伊勢神宮……伊勢神宮は「お伊勢さん」とか「大神宮さん」とか呼ばれ親しまれていますが、正式には「神宮」と呼ばれ、内宮(皇大神宮)と外宮(豊受大神宮)のほか別宮、摂社、末社など125社で成り立っています。内宮は日本国民の大御親神(おおみおやがみ)と崇められる皇祖・天照大御神(あまてらすおおみかみ)をお祀りし約2000年が過ぎました。幅の広い参道には玉砂利が敷き詰められ、樹齢数百年という杉が回りを囲み、傍に五十鈴川が流れ、まさに神域を感じます。極楽浄土を願う熊野詣とは対照的に、伊勢詣は生きる喜びを感謝する「おかげ参

り」として、文政のおかげ参り(1830年)には半年の間に約500万人が伊勢へ参宮したとのこと。

おかげ横丁……おかげ横丁は伊勢名物「赤福」が約300年間変わらず商いを続けてこられたのも、お伊勢さんの「おかげ」という感謝の気持と江戸時代庶民に流行した「おかげ参り」に因んで名づけられ、約2700坪の敷地内には、江戸から明治にかけての伊勢路の代表的な建築物が移築・再現され、この地方の魅力が凝縮されており、三重の老舗の味、歴史、風習、人情まで体感することができます。

予定コース **ホテル** ▶ **伊勢神宮** ▶ **昼食** ▶ **おかげ横丁** ▶ **名古屋駅到着**
8:30 17:30ごろ

C

妻籠宿と
広重美術館
コース
9,800円

300年前の旅人を想う歴史の道 中山道

妻籠宿……江戸と京とを結ぶ中山道。その69宿のうち、日本橋より数えて42番目の宿。昭和の高度経済成長期、江戸時代の姿を色濃く残した宿場の町並みが見直され、全国に先駆けて宿場町の保存運動が発足しました。「売らない・貸さない・壊さない」という三原則のもと、今も貴重な文化財として人々の暮らしのなかで町並みが保存されています。

隣の宿場 馬籠宿とともに島崎藤村「夜明け前」の舞台としても有名。ボランティアガイドより妻籠宿の歴史や本陣と町並みのポイントを紹介予定。

中山道広重美術館……歌川広重の浮世絵版画を中心に主に「広重」と「木曾街道(中山道)」をテーマに「木曾海道六拾九次之内」など500点が展示されています。

予定コース **ホテル** ▶ **妻籠宿** ▶ **昼食** ▶ **広重美術館** ▶ **名古屋駅到着**
8:30 17:00ごろ

D

郡上八幡と
明治村
コース
9,800円

城下町から明治維新後へタイムトラベル

郡上八幡……郡上八幡(ぐじょうはちまん)は奥美濃の小京都といわれる清流の音が響く水の町。7月8月連夜繰り広げられる郡上おどりは有名。山に囲まれ袖壁と紅殻格子の民家が美しく立ち並び4万8千石の城下町の面影を今も残す町並みや歴史的建造物などをボランティアガイドの案内とともに巡ります。

博物館明治村……近代日本の基盤を築いた明治時代は、我が国が門戸を世界に開いて欧

米の文化と制度を積極的に取り入れた時代で、とりわけ明治建築は優れた木造建築の伝統の上に欧米の様式・技術・材料を取り入れた近代建築の素地を築いた。しかし取り壊されてゆく明治時代の文化財を惜しんで、その保存を計るため、谷口吉郎博士(博物館明治村初代館長)と土川元夫氏(元名古屋鉄道株式会社社長)の二人の協力のもとに昭和40年明治村が開村された。100万平方メートルという広大な敷地内には重要文化財12件を含む67棟の建造物や調度品、歴史資料などが展示され、明治の形と心に触れることができる。

予定コース **ホテル** ▶ **郡上八幡** ▶ **昼食** ▶ **明治村** ▶ **名古屋駅到着**
8:30 16:30ごろ

E

親睦ゴルフ
30,000円

ナガシマ カントリークラブ

杉本英世の設計による多度山系に連なる丘陵地の広がる3コース27ホールゴルフ場。フラットで広々としたフェアウェイながら、自生する樹林が戦略上重要なハザードとなっており、戦略性を求めるコースとしてプレイヤーに評判のゴルフ場です。また、地形を生かした美しい眺望も楽しめます。

ナガシマカントリークラブ 〒511-0201 三重県いなべ市員弁町市之原2164番地
TEL (0594)74-4111(代)

予定コース **ホテル** ▶ **ナガシマカントリークラブ** ▶ **名古屋駅到着** (現地直行予定のお客様の集合時間、および帰路 セントレア空港ご利用の お客様の移動については別途案内予定)
5:30ごろ 17:00ごろ

10月26日(金) 全国フォーラム参加費

○印は参加。－印は不参加またはなし。

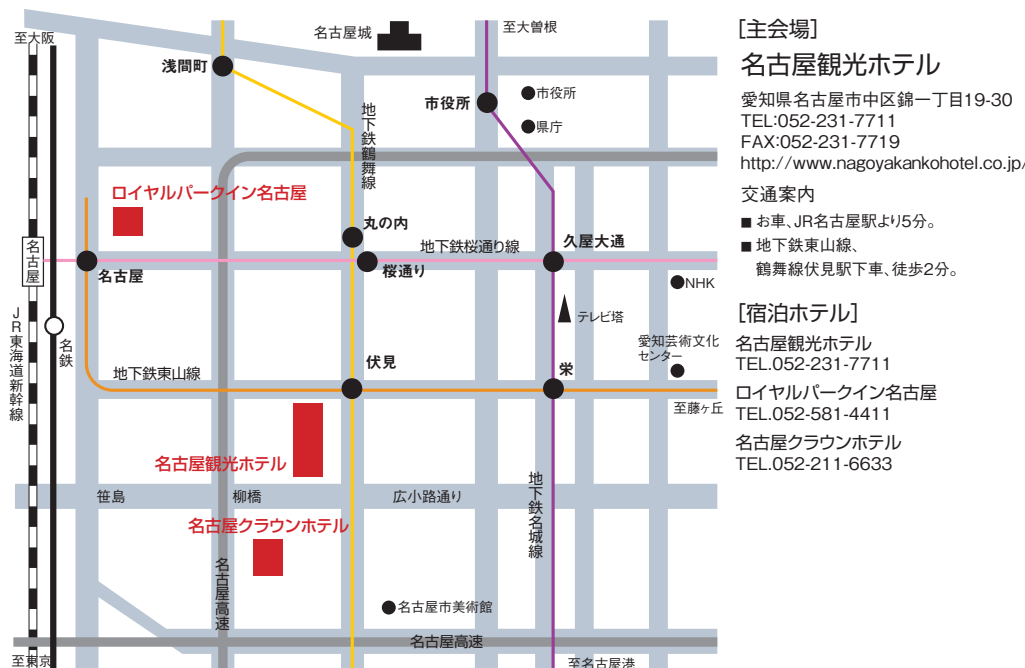
フォーラム参加タイプ	講演	情報交換会	参加費 (消費税込み)
①	○	—	無料
②	○	○	10,000円

10月26日(金) ご宿泊費

ホテル名	料金 (1泊朝食税・サービス料込)	部屋タイプ・利用条件 (部屋の広さ)
名古屋観光ホテル [TEL:052-231-7711]	13,650円	シングルルーム利用(16m ²)
	15,750円	ツインルームのシングル利用(24m ²)
	17,850円	デラックスダブルのシングル利用(36m ²)
ロイヤルパークイン名古屋 [TEL:052-581-4411]	12,600円	シングルルーム利用(15m ²)
	15,225円	ツインルームのシングル利用(28m ²)
名古屋クラウンホテル [TEL:052-211-6633]	8,050円	シングルルーム利用(11m ²)
	12,050円	ツインルームのシングル利用(17m ²)

※上記料金は、いずれも1泊朝食付の税金・サービス料込みの料金です。(冷蔵庫・クリーニング代等は別途個人会計となります)
※ご予約は申込先着順に受け付け、ご希望のホテルが満室の場合にはご連絡の上、他のホテルをご案内させていただきます。前泊・後泊も承ります。

A C C E S S



10月27日(土) 地域見学会参加費

プログラム種別	コース名称	参加費 (消費税込み)
プログラム A	名古屋市内コース	9,800円
プログラム B	伊勢神宮コース	9,800円
プログラム C	妻籠宿と広重美術館コース	9,800円
プログラム D	郡上八幡と明治村コース	9,800円
プログラム E	親睦ゴルフ	30,000円

※上記参加費には貸切バス代、施設入場料、昼食代が含まれています。

参加申込みについて

申込み方法

インターネットよりお申込み

<http://www.yuni-ken.gr.jp>

FAXよりお申込み (同封の申込書をご利用下さい)

03-3592-0880

お申込み締切り

平成19年10月12日(金)

ご希望の方はお早めにお申し込みください。

参加券と請求書

お申込み締切り後、ご本人宛てに

「参加券および参加費請求書」をお送りします。

参加費は請求書に記載の指定口座へお振込み願います。

参加券、請求書は株式会社日本旅行から代行発送されます。

なお全国フォーラムの申込受付業務、宿泊手配、地域見学会手配および参加費などの請求業務につきましては、株式会社日本旅行東京法人営業部に委託しております。

参加申込・宿泊・地域見学会に関するお問合せ先

株式会社日本旅行 東京法人営業部
Unisys_forum@nta.co.jp
TEL:03-3593-0321 FAX:03-3592-0880
(担当:田口、串田)

全国フォーラム講演、情報交換会に関するお問合せ先

日本ユニシス株式会社内 ユニシス研究会事務局
〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1
juua-info@unisys.co.jp
TEL:03-5546-7366 FAX:0120-548317